

本日の内容

1. メンバー顔合わせ&自己紹介
 2. 今後の日程
 3. 選書とレビューの流れ
 4. その他
-

2. 今後の日程

第1回	10月	概要説明(今回)	}	選書
		第1回選書		
第2回	11月中旬	第1回レビュー検討		
	12月中旬	第1回レビュー完成・展示	}	レビュー執筆・校正
	1月	第2回選書		
第3回	2月	第2回レビュー検討	}	レビュー執筆・校正
	3月	第2回レビュー完成・展示		
第4回	3月後半	まとめ・修了証書授与		

- ・日程は予定・目安です。皆様のご都合に合わせて変更の場合があります。
- ・ミーティングの日程調整メールは、期日が近くなりましたらお送りしますので、ご協力よろしくお願いいたします。
- ・次回以降のミーティング各回は、「どのようなレビューを書きたいか、書いてほしいか」の、意見を出し合う場として想定しています。

3. 選書とレビューの流れ

第1回 10月

第2回 1月

様々な情報源を使って担当したい図書を選書

※図書の情報源は書店・口コミ・医学系出版社サイト・新刊案内他どのようなものを使っても構いません。代表的なものは後で紹介いたします。
※雑誌・電子ジャーナルは選書対象外です。
※電子ブックは選書対象ですが取扱いがない場合は対象外です。

担当したい図書が決定したら、メーリングリストで他の選書委員にタイトル等の情報を連絡

1回のミーティングにつき、選書・レビューを担当できるのは**1~2冊**。(価格上限なし)

メーリングリストへ投稿される際は所定の形式(後ほどお知らせ)をご使用ください。

(医学図書館スタッフが選書された図書を発注して手配)

メーリングリストへ投稿された図書を、図書館員が並行して入手を進めます。購入処理、目録登録、装備を経て、担当の委員へ「利用可能」の連絡を送ります。

第1回 11月中旬

第2回 2月

担当の図書についてレビューの準備

どのようなレビューを書くか検討を開始してください。

[レビューについて]
目安：500~1000字

！レビュー提出方法については後日連絡！
図書館員が受理し、編集・校正する

レビューを担当する図書を入手して執筆を開始

図書を入手して中身を読み進め、レビューの下案を作成してください。

ミーティングでレビューのポイントをプレゼンし、他の委員から意見をもらう

各回のミーティングで自分の担当する図書について、どのようなレビューを書くか簡単なプレゼンテーションを行ってください。担当以外の委員はプレゼンを聞いてもっと知りたいポイント等の意見を出しましょう。

第1回 12月中旬

第2回 3月

ミーティングの意見を反映して、レビューを執筆・提出。
受理されたレビューはKULINEに掲載される。

レビューはミーティング後**1カ月以内**に提出してください。
レビューには、所属・学年・レビュー受理日が付記されます。
レビューの著作権は、執筆者にあるものとします。ただし、京都大学の発行するお知らせ・広報類・館内掲示には掲載されることがあり、委員はレビュー提出時点でこの項目に同意したものとします。

4. その他

・選書委員の皆さんへ期待すること

① もっとニーズを十分に反映した魅力的な蔵書を構築したい！

→しかし従来の選書方法では行き届かない部分がある…。ので学生選書委員の皆さんの力をお借りしたい。
…医学図書館では主として、
「各教室からの推薦・図書館職員の選書・学生購入希望」の3種類の方法で図書を受入していますが、
全分野をバランスよく選書できているとは言い難い状況にあります。
(例). 2017年度には眼科や耳鼻咽喉科の図書をほとんど受入していなかった。

② 通常の選書受入だけでは、貸出等で利用されないままになってしまう図書が非常に多い

→利用者である学生選書委員の皆さんの選書・レビューにより、利用の活性化につなげたい。
(参考) 80対20の法則 Zipfの法則

③ 選書する図書は学生選書委員の皆さんが専門として学んでいる「医学関連分野」の図書を選んでほしい

→他分野の選書を完全に制限するわけではないが、医学と関連付けて選書・レビューしてほしい。

・諸注意事項

- ・△たくさん選書する ○少ない冊数でもじっくりと選書・レビューする。
- ・すでに医学図書館で**所蔵済**の図書については基本的に**レビュー不可**とします。
- ・必要なリストや重複の調査など、作業が大変だ、欲しい資料がありましたら、図書館スタッフへご相談ください。
- ・選書の際に特にご指定がなければ、**医学図書館**設置の図書として受入し、
図書の受取場所は**医学図書館**になります。

よいレビューを書くポイント

- ・あらずじで終わらない
- ・感想は具体的に
- ・レビューを読む人にとってのメリットが何かを考える
(=どのような読者向けに書かれているか？どのような読者にとって有用か？など)
- ・「読んだからこそ」書けるレビューを

京都大学 医学研究科・医学部 図書館機構 人間健康科学系図書室 開館日程 アクセス お問い合わせ ENGLISH

京都大学医学図書館 Medical Library, Kyoto University

PubMed @京大 医中誌 Web E-JOURNAL E-BOOK 予約検索 kuline リモート アクセス ECS-ID SPS-ID **学生選書委員会**

資料検索 医学系データベース 学研

活動記録はウェブサイト上でも発信していきます

医学図書館 USMLE Easy 座談会
10/27(土)に芝蘭会館で
「医学医療交流セミナー2018」が2018-
開催されます 受験支援 イベント 実施中

祝 本庶 佑名誉教授
ノーベル生理学・医学賞受賞
(2018年10月1日)

Discovery 主要データベース + 京大の蔵書 (KULINE)をまとめて検索 HELP 詳細検索 Search

基礎から学ぶ PubMedの使い方 新任の教職員、医員・研修医の皆様へ

4. その他

・ミーティング中、ミーティング後に寄せられた意見、質問など

・附属図書館や吉田南総合図書館など、学内他館でも医学関係の図書を持っている図書館がある。これらの図書館の蔵書の医学図書館・人間健康科学系図書室の所蔵状況を比較したい。

→事務局で比較用のリストを作成し委員に共有する

・すでに医学図書館で所蔵済の図書はレビュー不可ということだが、具体的な基準はあるか

→KULINEで医学図書館の配置場所:医図～にある、または、人間健康科学系図書室の配置場所:医人健図～にある場合には、所蔵済とみなします。配置場所が研究室の図書や附属図書館など医学図書館・人間健康科学系図書室以外の図書館にしか所蔵がない場合は未所蔵とみなしますので推薦可能です。

・推薦したい図書の旧版をすでに医学図書館(人間健康科学系図書室)で所蔵していた。この場合、推薦することは可能か

→同じタイトルであっても版が異なる場合は、基本的に異なる図書とみなしておりますので、旧版の所蔵状況は考慮不要です。